AOC

SMART オールインワンユーザーマニュアル

A2272PWHT

www.aoc.com

目次

安全について

表示区分

ここでは、本書で用いられる表記の規則について説明します。

メモ、注意、警告

本書を通じて、一部の文が記号を伴い、太字あるいは斜体の文字で表示されています。これらの文章はメモ、注意、あるいは警告であり、次のように使用されます：

メモ：
「メモ」は、ご使用のモニターの使用に役立つ重要な情報を示しています。

注意：
「注意」は機器への破損あるいはデータ損失の危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。

警告：
「警告」は身体への危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。一部の警告表示はこれら以外の形式で表記され、記号が伴わない場合もあります。そのような場合は、特定の表記による警告表示が監督当局により義務付けられています。

電源

モニターは、ラベルに示されている電源のタイプからのみ操作する必要があります。家庭に供給されている電源のタイプが分からない場合、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。

モニターには三叉のアース用プラグ（3 番目（アース用）ピンが付いたプラグ）が付属しています。このプラグは、安全機能としてアースされたコンセントにのみ適合します。コンセントが三芯プラグに対応していない場合、電気技術者に正しいコンセントを設置してもらうか、アダプタを使用して装置を安全にアースしてください。アースされたプラグの安全性を無効にしないでください。

雷が鳴っているときや、長期間使用しない場合は、プラグを抜いてください。これで、サージ電流による損傷からモニターが保護されます。

電線と延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷をかけると、火災や感電の恐れがあります。

満足のゆく操作性を確保するために、モニターは UL 指定の受けたコンピュータでのみ使用してください。これは、19V, 3.42A の間でマークされ、適切に構成されたコンセントを搭載しています。

装置はコンセントのそばに取り付け、すぐに電源プラグを抜けるようにしてください。

UL、CSA 指定を受けたライセンスを持つ付属の電源アダプタ（コンセント 19VDC）でのみ使用する場合。

メーカー：

1) TPV ELECTRONICS(FUJIAN) CO., LTD モデル：ADPC1965

2) SHENZHEN HONOR ELECTRONICS CO., LTD. / モデル：ADS-65LSI-19-1 19065G

設置

モニターを不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルの上に設置しないでください。モニターが落下した場合、人体の負傷を招く恐れがあり、また製品に重大な破損を与えることがあります。製造元推奨あるいは当製品と併せて販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルにてご使用ください、 製品の設置の際は製造元による使用説明に従い、製造元推奨のマウントアクセサリをご使用ください。カートに製品を乗せている場合、移動の際には特にご注意ください。

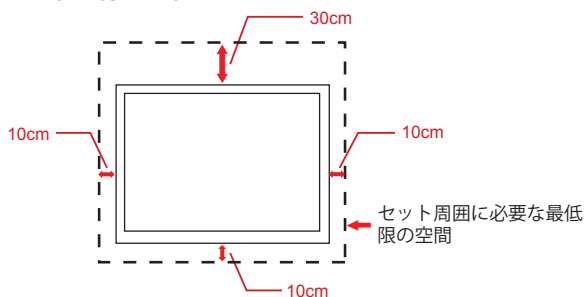
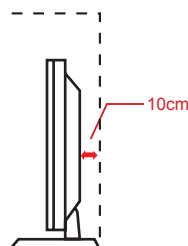
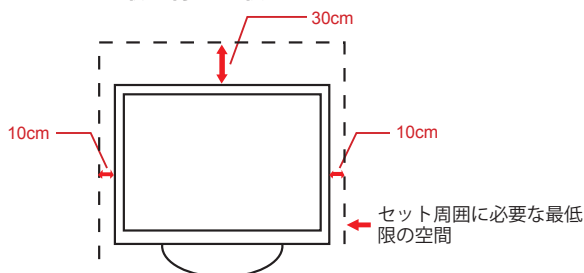
モニターキャビネットのスロットに異物を差し込むことはおやめください。回路部品を破損し、火災あるいは感電を引き起こす恐れがあります。モニターに液体をこぼさないようにしてください。

製品の液晶部分を床面に置かないでください。

モニターを壁や棚に取り付ける場合、メーカーが推奨するマウントキットを使用し、キットの指示に従ってください。

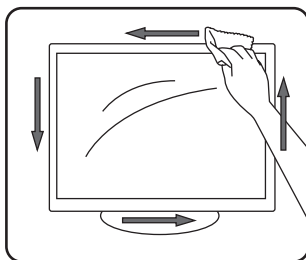
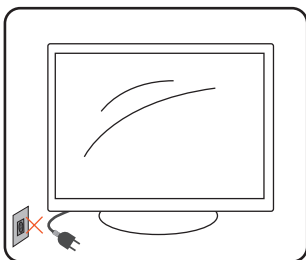
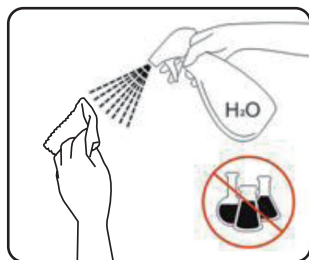
モニター周囲には、下図のように空間を残してください。空間がない場合、通気が悪化し、火災あるいはモニターの損傷につながる場合があります。

モニターを壁あるいはスタンド上に設置した際のモニターの推奨通気位置について、下図を参照してください：

壁に取り付けた状態

スタンドに取り付けた状態

お手入れ

キャビネットは常時柔らかい布で掃除してください。強い洗剤を使用すると製品キャビネットが焼灼することがあります。薄めた洗剤を使用して汚れを拭き取ってください。

掃除の際は、製品の内部に洗剤が入らないようご注意ください。画面表面に傷をつけないよう、掃除には柔らかい布をご使用ください。

製品を洗浄する前に、電源コードを抜いてください。

その他

製品から異臭、雑音、煙が発生した場合は、すぐに電源を抜き、サービスセンターまでご連絡ください。

通気口がテーブルやカーテンなどで遮断されていないことをお確かめください。

液晶モニターの動作中は、激しい振動や、強い衝撃を与えないでください。

モニターの操作中あるいは運搬中に、モニターを叩いたり落としたりしないでください。

光沢のあるベゼルの付いたディスプレイの場合、ベゼルが周辺光や明るい表面からのかく乱反射を引き起こすことがあるため、ディスプレイの配置を考慮する必要があります。

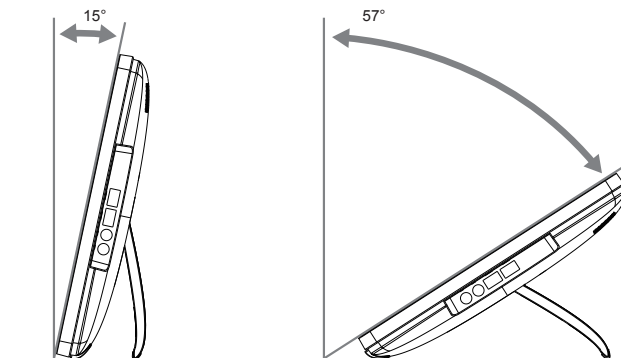
セットアップ

ボックスの中身

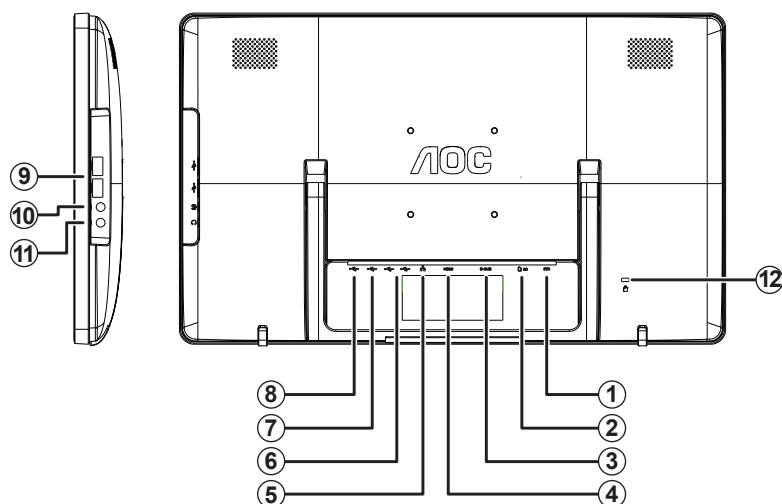
1. LCD モニター
2. CD マニュアル
3. 電源コード
4. 電源アダプタ
5. D-SUB ケーブル
6. 音声ケーブル
7. USB ケーブル（アップストリーム）
8. HDMI ケーブル
9. USB キーボード
10. USB マウス

- すべての信号ケーブル（D-SUB、音声、USB、HDMI ケーブル）およびキーボード、マウスがすべての国と地域で提供されるわけではありません。最寄りの販売店またはAOC 支店にお尋ねください。

画面の角度調節

- 最適な表示をお楽しみいただくため、モニターの正面を見て、モニターの角度をお好みに合わせて調整することをお奨めします。
- モニターの角度を変える際は、モニターの転倒を防ぐため、スタンド部分を押さえながら行ってください。
- 15°～ 57°の範囲で傾き角度を調整できます。

- 角度を変える際に、液晶画面に手を触れないようにしてください。液晶画面に傷をつけたり破損する恐れがあります。
- 傾き角度が 20°以上の場合にスタンドをロックするには、定位置に固定することをお勧めします。
- 20°以下に傾き角度を調整しないでください。モニターが不安定により、落下する原因となります。
- 傾き角度を調整している間、スタンドが跳ね返らないように注意してください。

モニターを接続する

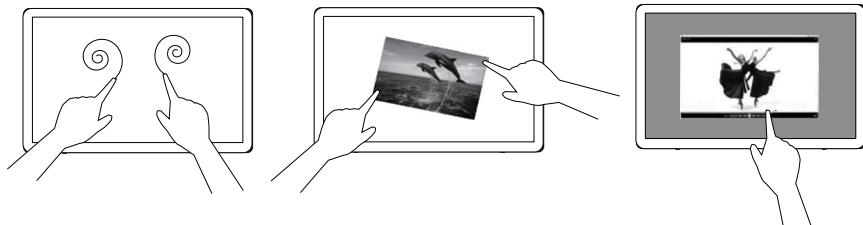
モニター背面のケーブル接続：

1.	電源入力	7.	USB ポート
2.	SD カードスロット (SD/SDHC/ SDXC/MMC/MS/MS-Pro)	8.	USB ポート (Micro USB)
3.	D-SUB 信号入力	9.	USB ポート
4.	HDMI 信号入力	10.	音声入力
5.	RJ45 (10/100Mbps)	11.	イヤホン出力
6.	USB ポート	12.	ケンジントンロック

機器を保護するため、接続する前に必ず PC およびモニターの電源を切ってください。

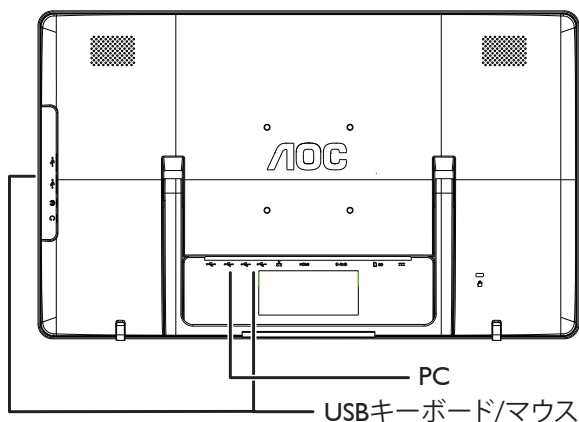
1. 電源ケーブルをモニター背面の AC ポートに接続します。
2. 15 ピン D-Sub ケーブルの一方の端をモニター背面に、もう一方の端をコンピュータの D-Sub ポートに接続します。
3. オプションー（HDMI ポートにはビデオカードが必要です）– HDMI ケーブルの一方の端をモニターの背面に、もう一方に端をコンピュータの HDMI ポートに接続します。
4. モニターとコンピュータの電源をオンにします。
5. ビデオコンテンツのサポートする解像度：VGA / HDMI: 1920 x 1080/60Hz（最大）

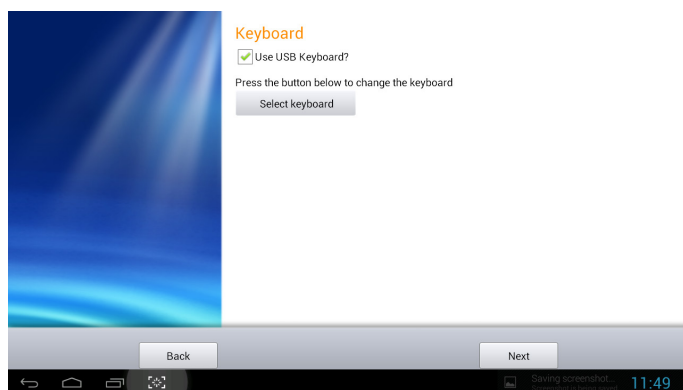
モニターに画像が表示されたら、取り付けは完了です。画像が表示されない場合、46 ページのトラブルシューティングを参照してください。

マルチタッチ (2 ポイント) 画面

Android システムの下で、ディスプレイマルチタッチ (2 ポイント) 機能を使用できます。
XP、Win7、Win8 システムの下で、ディスプレイマルチタッチ (2 ポイント) 機能を使用する前に、基本ワイヤー (電源ケーブル、VGA ケーブル、USB ケーブル) を接続する必要があります。 マルチタッチ (2 ポイント) 機能が十分にお楽しみいただけます。 特定用途の部分については、次の図を参照してください。

USB キーボードとマウスの接続

Android システムでこのモニターを使用するには、モニター背面の USB ポートに USB キーボード／マウスを接続する必要があります。

モニター背面の USB ポートに接続された同じ USB キーボード／マウスにより制御される D-SUB および HDMI 入力で通常モニターとしてこのモニターを使用するには、このもにたーから PC に B タイプ USB ケーブルを接続する必要があります。

USB キーボードのセットアップ

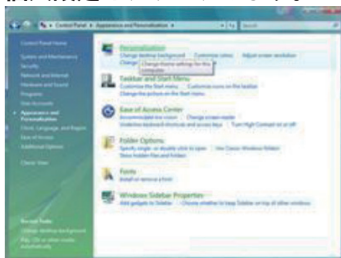
このモニターを初めて使用する場合、USB キーボード設定を行うように促すメッセージが表示されます。「Use USB Keyboad」（USB キーボードの使用）ボックスをオンにし、次のステップをクリックしてキーボード設定手順を完了してください。

調整する

最適解像度の設定

Windows Vista

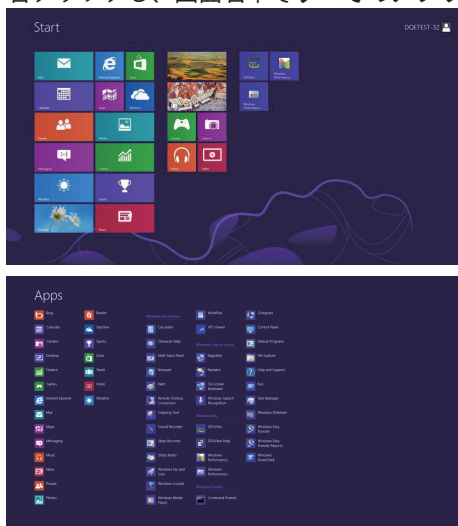
1. **スタート**をクリックします。
2. **コントロールパネル**をクリックします。

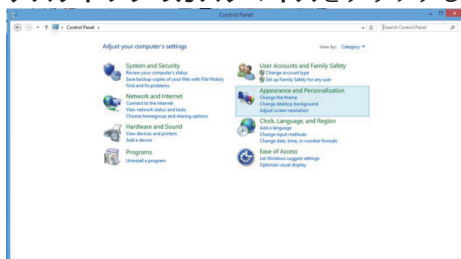
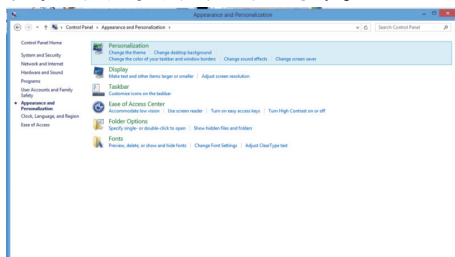
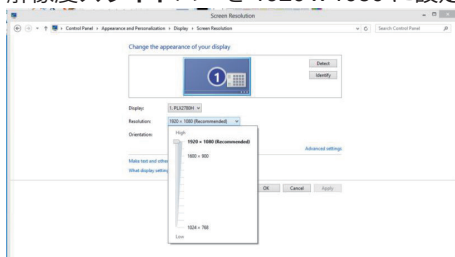
3. **デスクトップのカスタマイズ**をクリックします。

4. **個人設定**をクリックします。

5. **画面の設定**をクリックします。

6. 解像度**スライドバー**を 1920 x 1080 に設定します。

Windows 8

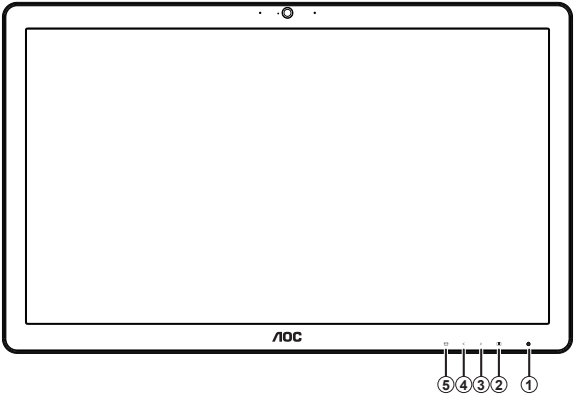
1. 右クリックし、画面右下で**すべてのアプリ**をクリックします。

2. 「**表示方法**」を「**カテゴリ**」に設定します。

3. **デスクトップのカスタマイズ**をクリックします。

4. **ディスプレイ**をクリックします。

5. 解像度**スライドバー**を 1920 x 1080 に設定します。

Windows ME/2000

1. **スタート**をクリックします。
2. **設定**をクリックします。
3. **コントロールパネル**をクリックします。
4. **ディスプレイ**をダブルクリックします。
5. **設定**をクリックします。
6. 解像度**スライドバー**をに設定します。

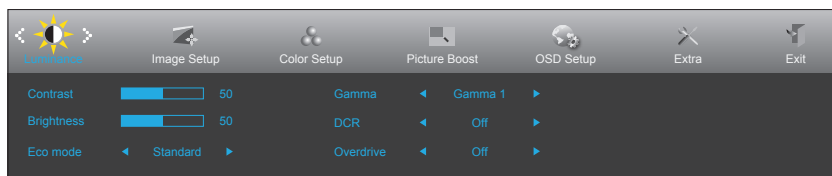
操作に関する指示

ホットキー

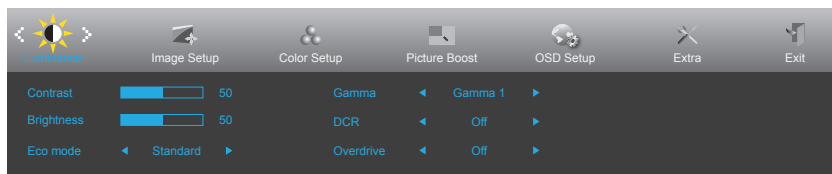
- 電源コードとビデオケーブルを接続します。
- **電源**キーを押してモニターをオンにします。電源インジケータが点灯します。

メニューコントロールの場合					
1.		電源	**4.**		– / CLEAR VISION
2.		メニュー / ENTER	**5.**		ソース／自動／終了
3.		+ / 音量			

- ラジエーターやエアダクトなどの熱源の傍、または直射日光、過度の埃、機械振動または衝撃にさらされる場所に、このモニターを設置しないでください。
- モニターを送り返すときに必要となる場合があるので、製品を梱包していた箱と梱包材料は捨てずに保管しておいてください。
- 保護を最大限に高めるために、工場から出荷されるときに梱包されていたようにモニターを梱包し直してください。
- モニターがいつまでも新品に見えるように、柔らかい布で定期的に洗浄してください。頑固なよごれは、中性洗剤溶液に軽く湿らせた布で取り除くことができます。シンナー、ベンゼン、研磨洗浄剤などの強い溶剤はキャビネットを損傷させるため、絶対に使用しないでください。安全対策として、洗浄する前に常にモニターのプラグを抜いてください。
- 硬い物体で画面にすり傷を付けないでください。回復不能な損傷の原因となります。
- モニター内部に液体が入らないようにしてください。コンポーネントが損傷する結果になります。

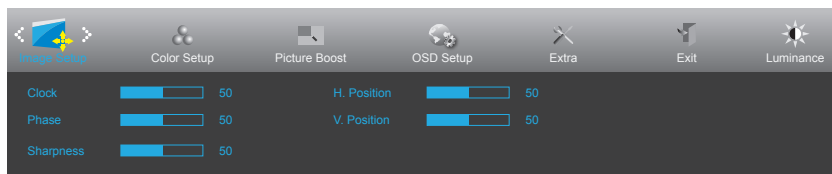
OSD 設定

コントロールキーの基本および単純な指示。

1. コントロールメニューを表示するにはⅢボタンを押します。
2. >または<ボタンを押してメニュー項目をナビゲートします。希望の項目がハイライトされたら、Ⅲボタンを押して有効にします。サブメニューがある場合、>または<ボタンを押してサブメニュー機能をナビゲートします。
3. >または<ボタンを押して、選択した機能の設定を変更します。ボタンを押して終了します。他の機能を調整する場合、手順 2 ～ 3 を繰り返します。

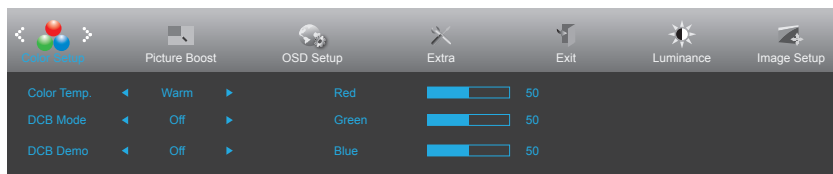
- 1 つしか信号入力がない場合、「Input Select」（入力の選択）アイテムが無効になります。
- 画面サイズが 4:3 の場合、または入力信号が「Native」（ネーティブ）解像度の場合、「Image Ratio」（画像比）のアイテムが無効になります。
- DCR、Color Boost（カラー ブースト）、Picture Boost（ピクチャブースト）機能のどれかが有効になると、他の 2 つの機能もそれに従ってオフになります。

輝度

1. ボタンを押してメニューを表示します。
2. >または<ボタンを押して（Luminance（輝度））を選択し、ボタンを押して入力します。
3. >または<ボタンを押してサブメニューを選択し、ボタンを押して入力します。
4. >または<ボタンを押して調整します。
5. ボタンを押して終了します。

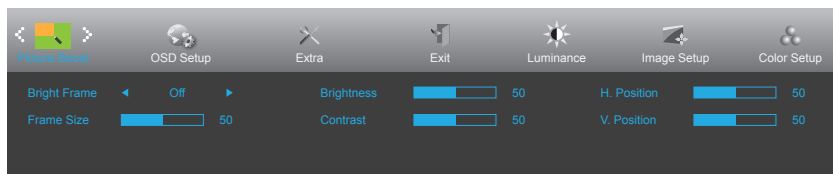
メインメニュー	サブメニューアイテム	説明		
Luminance（輝度）	Brightness（明るさ）	0~100		バックライト調整。
	Contrast（コントラスト）	0~100		デジタル - 登録からコントラスト。
	Eco Mode（モード設定）	Standard（標準）		スタンダードモード。
		Text（テキスト）		テキストモード。
		Internet（インターネット）		インターネットモード。
		Game（ゲーム）		ゲームモード。
		Movie（ムービー）		映画モード。
		Sports（スポーツ）		スポーツモード。
	Gamma（ガンマ）	Gamma（ガンマ）1		Gamma（ガンマ）1 に調整します。
		Gamma（ガンマ）2		Gamma（ガンマ）2 に調整します。
		Gamma（ガンマ）3		Gamma（ガンマ）3 に調整します。
	DCR	Off（オフ）		ダイナミックコントラスト比を無効にします。
		On（オン）		ダイナミックコントラスト比を有効にします。
Overdrive（オーバードライブ）	Weak（弱）			
	Medium（中）			
	Strong（強）			
	Off（オフ）			

画像調節

1. Ⅲボタンを押してメニューを表示します。
2. >または<ボタンを押して（Image Setup（画像調節））を選択し、Ⅲボタンを押して入力します。
3. >または<ボタンを押してサブメニューを選択し、Ⅲボタンを押して入力します。
4. >または<ボタンを押して調整します。
5. ボタンを押して終了します。

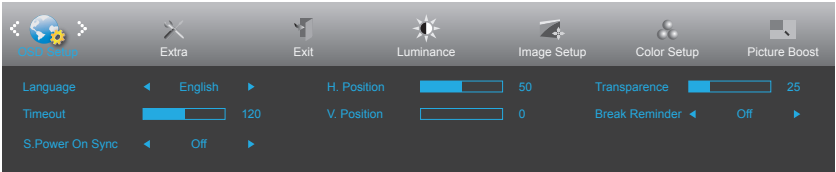
メインメニュー	サブメニューアイテム	説明	
Image Setup（画像調節）	Clock（クロック）	0~100	写真クロックを調整して垂直線ノイズを低減します。
	Phase（相）	0~100	写真位相を調整して水平線ノイズを低減します。
	Sharpness（鮮明度）	0~100	写真鮮明度を調整します。
	H. Positioin（水平方向の位置）	0~100	写真の水平位置を調整します。
	V. Positioin（垂直方向の位置）	0~100	写真の垂直位置を調整します。

色のセットアップ

1. Ⅲボタンを押してメニューを表示します。
2. >または<ボタンを押して（Color Setup（色のセットアップ））を選択し、Ⅲボタンを押して入力します。
3. >または<ボタンを押してサブメニューを選択し、Ⅲボタンを押して入力します。
4. >または<ボタンを押して調整します。
5. ⇥⇤ボタンを押して終了します。

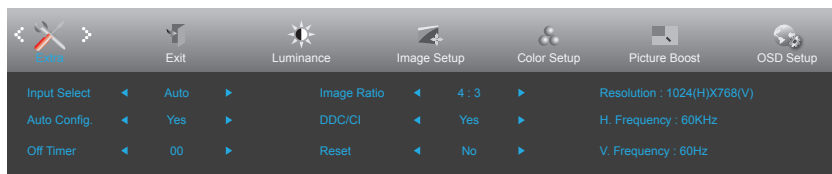
メインメニュー	サブメニューアイテム	説明		
Color Setup（色のセットアップ）	Color Setup（色のセットアップ）	Warm（暖かい）		EEPROM からワーム色温度をリコールします。
		Normal（通常）		EEPROM から通常色温度をリコールします。
		Cool（冷たい）		EEPROM からクール色温度をリコールします。
		sRGB		EEPROM から SRGB 色温度をリコールします。
		User（ユーザー）	Red（赤）	デジタル登録から赤ゲイン。
			Green（緑）	緑のゲインデジタル登録。
			Blue（青）	デジタル登録から青ゲイン。
	DCB Mode（DCB モード）	Full Enhance（フルエンハンス）	オンまたはオフ	フルエンハンスモードを無効にします。
		Nature Skin（ナチュラルスキン）	オンまたはオフ	ナチュラルスキンモードを無効にします。
		Green Field（グリーンフィールド）	オンまたはオフ	グリーンフィールドモードを無効にします。
		Sky-blue（スカイブルー）	オンまたはオフ	スカイブルーモードを無効にします。
		AutoDetect（自動検出）	オンまたはオフ	自動検出モードの無効または有効を切り替えます。
	DCB Demo（DCB デモ）		オンまたはオフ	デモの無効または有効を切り替えます。

部分ハイライト

1. ボタンを押してメニューを表示します。
2. >または<ボタンを押して（Picture Boost（ピクチャブースト））を選択し、ボタンを押して入力します。
3. >または<ボタンを押してサブメニューを選択し、ボタンを押して入力します。
4. >または<ボタンを押して調整します。
5. ボタンを押して終了します。

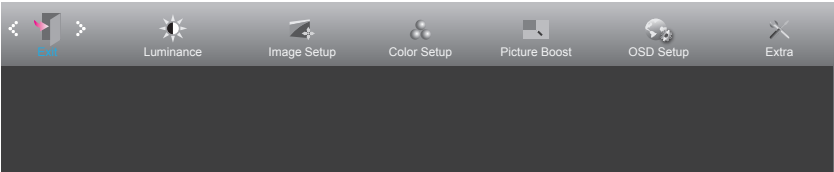
メインメニュー	サブメニューアイテム	説明	
Picture Boost（ピクチャブースト）	Frame Size（フレーム サイズ）	14~100	フレームサイズを調整します。
	Brightness（明るさ）	0~100	フレームの明るさを調整します。
	Contrast（コントラスト）	0~100	フレームのコントラストを調整します。
	H. Positioin（水平方向の位置）	0~100	フレームの水平位置を調整します。
	V. Position（垂直方向の位置）	0~100	画面垂直位置を調整します。
	Bright Frame（カラーエンハンス）	オンまたはオフ	カラーエンハンスの無効または有効を切り替えます。

OSD 設定

1. Ⅲボタンを押してメニューを表示します。
2. >または<ボタンを押して（OSD Setup（OSD 設定））を選択し、Ⅲボタンを押して入力します。
3. >または<ボタンを押してサブメニューを選択し、Ⅲボタンを押して入力します。
4. >または<ボタンを押して調整します。
5. ⇥ボタンを押して終了します。

メインメニュー	サブメニューアイテム	説明	
OSD Setup（OSD 設定）	H. Position（水平方向の位置）	0~100	OSD の水平位置を調整します。
	V. Position（垂直方向の位置）	0~100	OSD の垂直位置を調整します。
	Timeout（タイムアウトしました）	5~120	OSD 表示時間設定を調整します。
	Transparence（OSD 透明度）	0~100	OSD の透明度を調整します。
	Language（言語）		OSD 言語を選択します。
	S. Power On Sync（S. 電源オン同期）	OFF (default)（オフ（既定）	前のオフモードが D-Sub または HDMI の場合、Android はオンになりません。
			Android がオンになっている間、D-Sub または HDMI モードに変えてもシステムが再びオンにならないように、Android モードはオンの状態を保ちます。
		ON（オン）	それまでのモードにかかわらず、Android は常にオンになります。
			Android がオンになっている間、D-Sub または HDMI モードに変えてもシステムが再びオンにならないように、Android モードはオンの状態を保ちます。

その他

1. ボタンを押してメニューを表示します。
2. >または<ボタンを押して（Extra（その他））を選択し、ボタンを押して入力します。
3. >または<ボタンを押してサブメニューを選択し、ボタンを押して入力します。
4. >または<ボタンを押して調整します。
5. ボタンを押して終了します。

メインメニュー	サブメニューアイテム		説明
Extra（その他）	Input Select（入力の選択）	Auto（自動）/D-Sub/HDMI/Android	入力信号ソースを選択します。
	Auto Config.（自動構成）	はいまたはいいえ	写真をデフォルトに自動調整します。
	Off timer（オフタイマー）	0 ～ 24 時間	DC オフ時間を選択します。
	Image Ratio（画像比）	Wide（広い）または 4:3	表示には、ワイドまたは 4:3 形式を選択します。
	DDC-CI	はいまたはいいえ	DDC-CI サポートのオン / オフを切り替えます。
	Reset（リセット）	はいまたはいいえ	メニューをデフォルトにリセットします。
	Information（情報）		メイン画像とサブ画像ソースの情報を表示します。

終了

1. [III]ボタンを押してメニューを表示します。
2. >または<ボタンを押して (Exit（終了））を選択し、[III]ボタンを押して入力します。

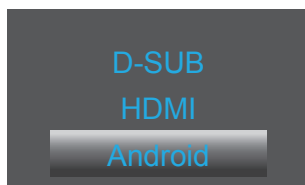
メインメニュー	サブメニューアイテム	説明
Exit（終了）	Exit（終了）	メイン OSD を終了します。

LED インジケータ

ステータス	LED 色
フルパワーモード	白
省電力モード	赤
アクティブオフモード	オフ

ANDROID の開始

この Smart Monitor には Android オペレーティングシステムが埋め込まれているため、PC に接続せずに独立して作動できます。

1. ソースリストを表示するにはボタンを押します。
2. [Android] を選択し、Ⅲボタンを押して選択を確認します。
3. Ⅲボタンを押して選択を表示します。

機能コントロールの説明：

アイコン	説明
Search	Google Search のショートカット
	前のページに戻る
	Android ホーム画面に戻る
	最近使用したアプリケーションを表示する
	アプリケーションギャラリー
9:07	通知／ローカル時間／設定

ホーム画面のカスタマイズ

アプリケーションアイコン、ショートカット、ウィジェットをお好みのホーム画面に追加します。壁紙を変更することもできます。

- **アイテムをホーム画面に追加する：**
  1. アイコンをクリックしてアプリケーションギャラリーを表示します。
  2. [APPS]（アプリ）または [WIDGETS]（ウィジェット）を選択します。
  3. 拡大されるまで、アイテムをクリックし続けます。ホーム画面でお好みの場所にアイテムをドラッグします。

- **アイテムをホーム画面に移動する：**
  1. 拡大されるまで、アイテムをクリックし続けます。
  2. ホーム画面でお好みの場所にアイテムをドラッグします。

- **アイテムをホーム画面から削除する：**
  1. 拡大されるまで、アイテムをクリックし続けます。ごみ箱アイコンが表示されます。
  2. アイテムをごみ箱アイコンにドラッグして、ホーム画面からアイテムを削除します。

アプリギャラリーの表示

1. アイコンをクリックしてアプリケーションを表示します。
2. アプリケーションをクリックして開きます。
3. アイコンをクリックしてホーム画面に戻るか、アイコンをクリックして前の画面に戻ります。

インターネットの閲覧

- **Web ページを開く：**
  1. ホーム画面で、 > ブラウザをクリックします。
  2. ブラウザ上部の URL ボックスをクリックします。オンスクリーンキーボードが表示されます。
  3. URL アドレスを入力して Web ページを開きます。

- **ホーム画面の設定：**
  1. Web を閲覧しているとき、画面の右上でアイコンをクリックします。
  2. 情報を編修し、[OK] をクリックしてこのページをブックマークします。
  3. [Settings]（設定）> [General]（全般）> [Set homepage]（ホームページの設定）の順に選択し、[Current page]（現在のページ）を選択してホームページとして現在のページを設定します。

- **ブックマークに追加：**
  1. Web を閲覧しているとき、URL ボックスの右でアイコンをクリックします。
  2. [BOOKMARKS]（ブックマーク）> [Add bookmark]（ブックマークの追加）の順に選択し、ブックマークに現在のページを追加します。

オンスクリーンキーボードの使用

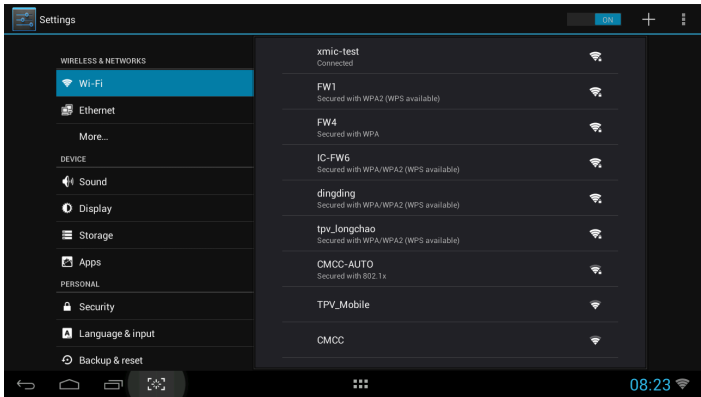
- **テキストの入力：**
  1. テキストフィールドをクリックします。オンスクリーンキーボードが開きます。
  2. 入力するキーをクリックします。

キー	説明	キー	説明
	英語入力の場合、大文字または小文字に切り替えます。	:-)	押して、顔文字を入力します。長押しして、すべての顔文字から選択します。
English (US)	スペースを入力します。		オンスクリーンキーボードを閉じます。
Go	テキストを入力します。		Android ホーム画面に戻る
	1 回押して後退すると、1 文字を削除します。長押しして後退すると、文字全体を削除します。		最近使用したアプリケーションを表示する
	入力オプションをクリックします。		画面ショットのスナップ
?123	記号キーボードに切り替えます。	9:07	通知／ローカル時間／設定

ネットワークへの接続

- **Wi-Fi をオンにし、Wi-Fi に接続する：**
  1. 画面の右下で 9:07 をクリックします。[Settings]（設定）をクリックしてサブメニューを開きます。
  2. [NETWORKS]（ネットワーク）を選択し、[Wi-Fi] にチェックを入れてオンにします。
  3. 近くの利用可能な Wi-Fi ネットワークの場合、[SCAN]（スキャン）を選択します。安全が確認されたネットワークが、ロックアイコンで示されます。
  4. ネットワークにタッチして自動的に接続するか、[ADD NETWORK]（ネットワークの追加）にタッチして新しいネットワークを手動で追加します。
  5. ネットワークが開いたら、[Connect]（接続）にタッチして指示されたウィンドウのネットワークへの接続を確認します。
  6. ネットワークの安全が確認されたら、パスワードを入力し指示されたウィンドウの [Connect]（接続）にタッチし安全が確認されたネットワークに接続します。

ANDROID の設定の調整

画面の右下で 9:07 をクリックします。[Settings]（設定）をクリックしてサブメニューを開きます。

メインメニュー	サブメニューアイテム	説明
NETWORKS（ネットワーク）		
Wireless & networks（ワイヤレスとネットワーク）		Wi-Fi のオンまたはオフを切り替えます。Wi-Fi ネットワークを管理します。使用可能なネットワークを検索し接続します。
Ethernet（イーサネット）	Ethernet configuration（イーサネット構成）	接続タイプを設定し、使用可能なイーサネットに接続します。
More（詳細）	VPN	VPN 接続
DEVICE（デバイス）		
Sound（サウンド）	Volume（音量）	音量を調整します。
	Notifications（通知）	通知着信音を設定します。
Display（ディスプレイ）	Sleep（スリープ）	スリープタイマーを設定します。
	Font Size（フォントサイズ）	お好みのフォントサイズを選択します。
Storage（記憶域）	Available spaces（使用可能なスペース）	使用可能なストレージスペースを表示します。
Apps（アプリ）	Downloaded（ダウンロード済み）	ダウンロードしたアプリケーションを表示します。
	On SD card（SD カード上）	SD カードまたは内部ストレージに保存されたアプリケーションを管理します。
	Running（実行中）	実行中のアプリケーションを表示します。
	All（すべて）	すべてのアプリケーションを表示します。
PERSONAL（個人情報）		
Accounts（アカウント）		さまざまなアカウントからの情報を同期化します。

メインメニュー	サブメニューアイテム	説明
Security（セキュリティ）	Screen Security（画面のセキュリティ）	画面ロックを設定します。
	Password（パスワード）	パスワードを入力している間に、パスワードの表示にチェックを入れます。
	Credential storage（資格証明書ストレージ）	資格証明書を表示します。
Language & input（言語と入力）	Select language（言語の選択）	お使いのデバイスの表示言語を選択し、キーボード設定を設定します。
Backup & Reset（バックアップとリセット）	Personal Data（個人のデータ）	Google アカウント、システムおよびアプリケーションデータと設定、ダウンロードしたアプリケーションを含め、お使いのデバイスからすべてのデータを消去します。
SYSTEM（システム）		
Date & time（日付と時刻）	Automatic date & time（自動日付と時刻）	ネットワークから情報を自動使用する場合にチェックを入れます。 情報の入力を手動でチェックを解除します。
	Set date（日付の設定）	日付を設定します。
	Set time（時刻の設定）	時刻を設定します。
	Select time zone（タイム ゾーンの選択）	現在の地域の時間帯を選択します。
	Use 24-hour format（24 時間形式の使用）	時刻形式を 24 時間に設定します。
	Select date format（日付形式の選択）	優先する日付形式を選択します。
Accessibility（ユーザー補助）	Services（サービス）	インストールしたサービスを表示します。
	System（システム）	Web スクリプトのインストールの許可を設定します。
Developer options（開発者オプション）	Input（入力）	
	Drawing（描画）	
	Apps（アプリ）	
About（バージョン情報）	System updates（システム更新）, Status（ステータス）, Legal information（法的情報）, Android version（Android バージョン）, Kernal version（カーネルバージョン）, and Build number（ビルド番号）	デバイスの情報を表示します。

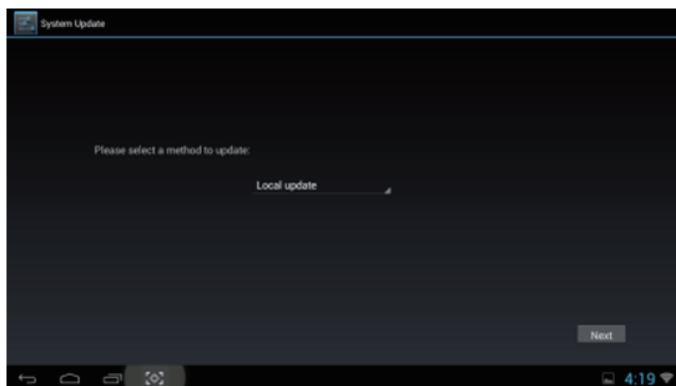
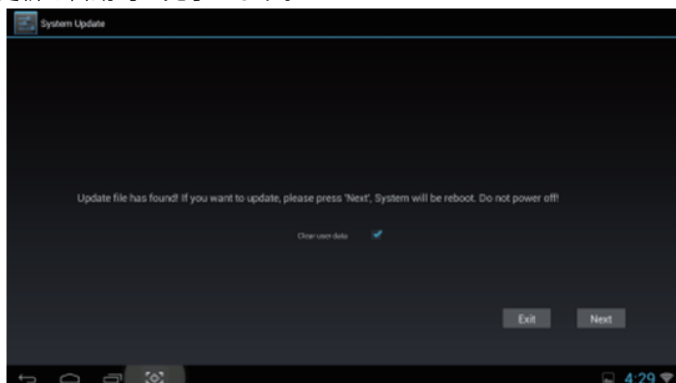
ANDROID ソフトウェア更新

Local update（ローカル更新）モードで、システムをアップグレードできます。

- SD カードデバイスからローカル更新サポートのアップグレード。

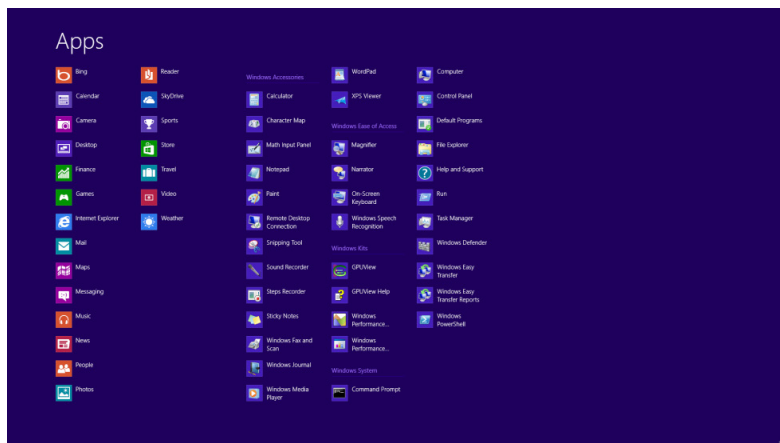
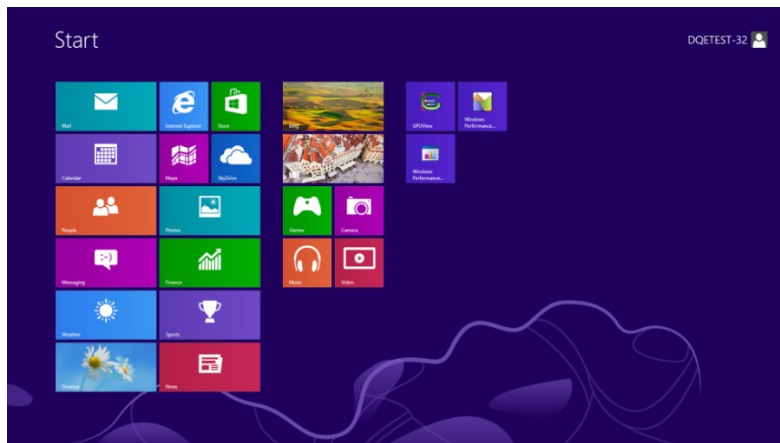
- システム更新中、SD カードデバイスを取り出したり Smart Monitor の電源をオフに**したりしないでください**。

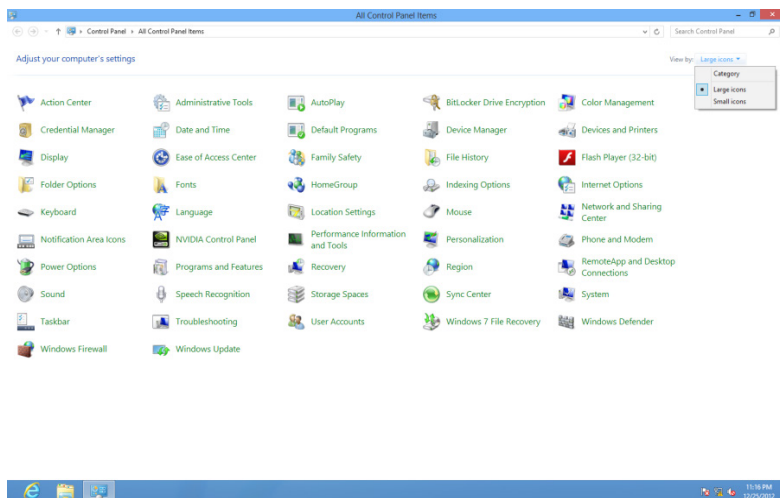
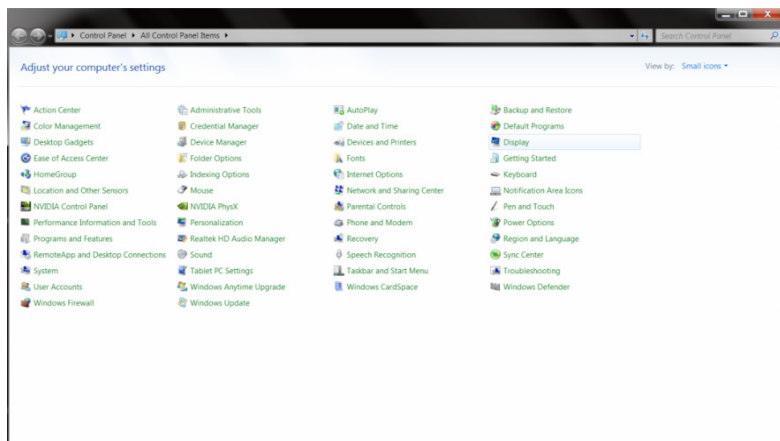
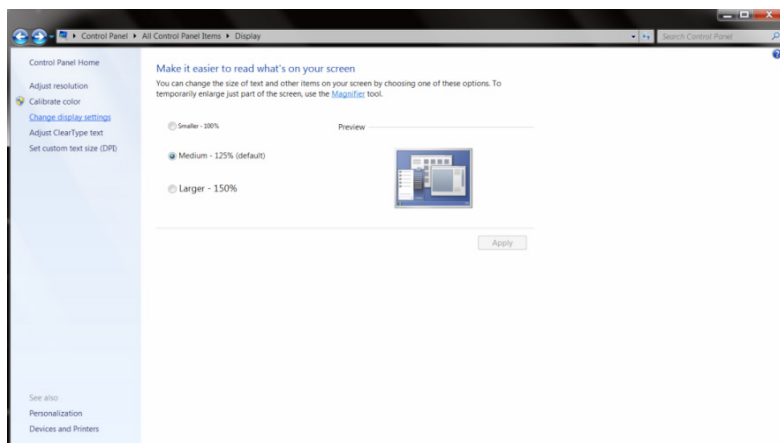
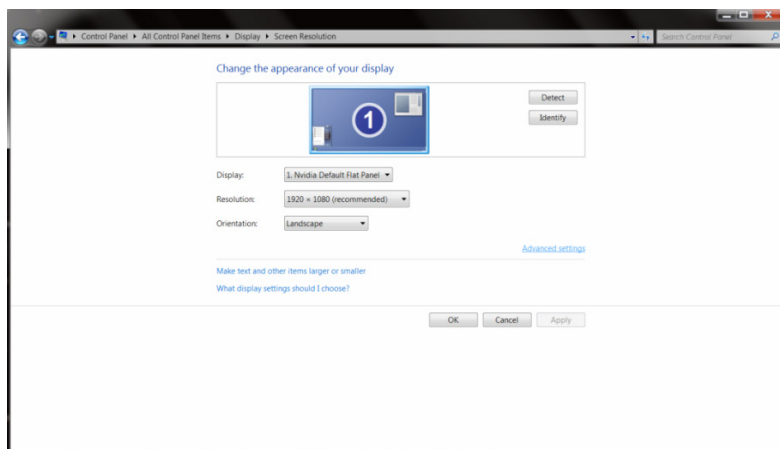
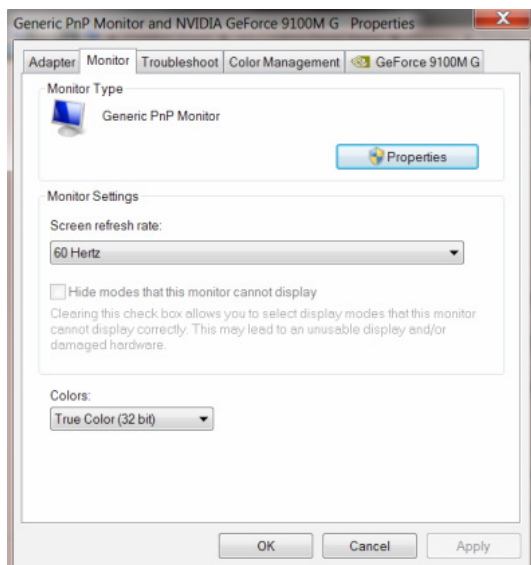
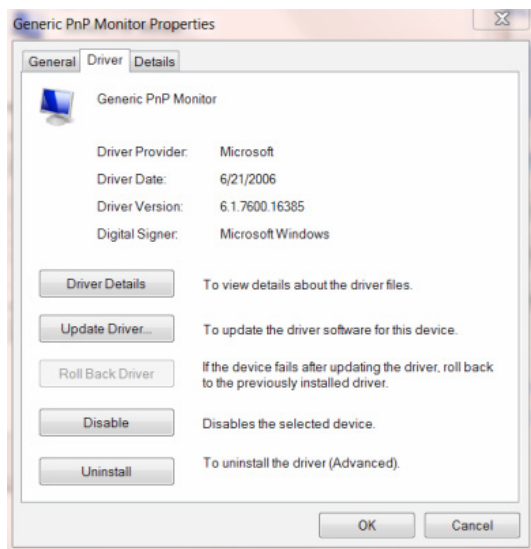
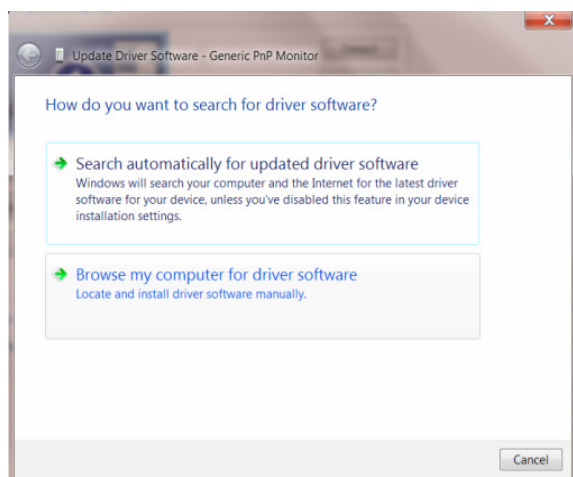
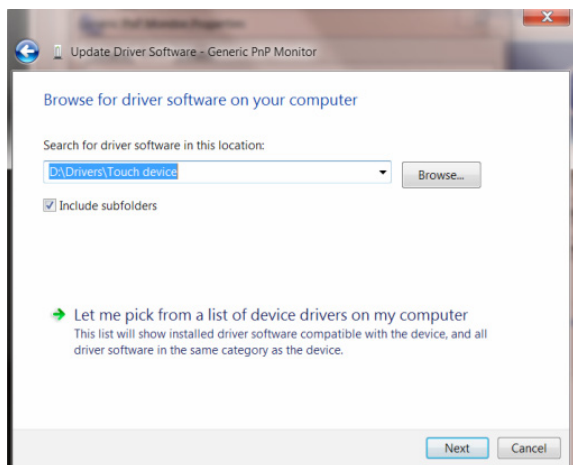
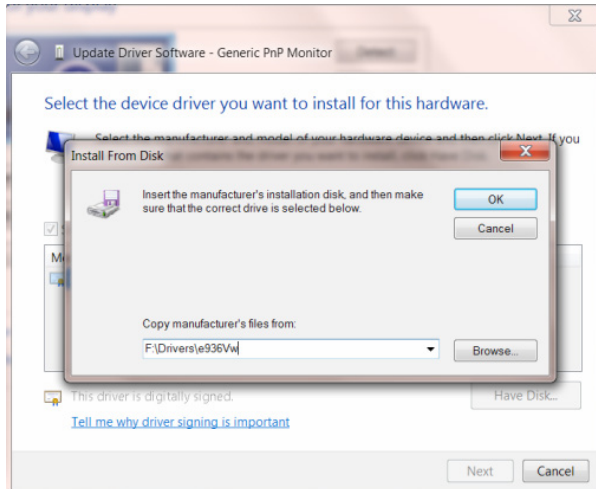
ローカル更新

1. SD カードデバイスに更新ファイルをコピーします。SD カードデバイスを挿入します。SD カードデバイスは書き込み保護されず、Smart Monitor が読み込むことができます。
2. 以下のパスのようにシステム更新を開始します：**Settings（設定）→ About（バージョン情報）→ System updates（システム更新）→ Local update（ローカル更新）**。更新プロセスを続行するには、「**Next**」（**次へ**）をクリックします。

3. Smart Monitor に、「**Update file has found! If you want to update, please press 'Next', the System will be reboot. Do not power off !**」（**更新ファイルが見つかりました！更新する場合、「次へ」を押して、システムを再起動します。電源をオフにしないでください！**）と言うメッセージが表示されます。システム更新を開始するには、「**Next**」（**次へ**）をクリックします。アップグレード中、Smart Monitor が再起動し、システム更新を自動的に完了します。

ドライバ

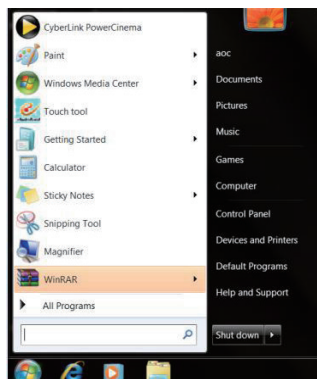
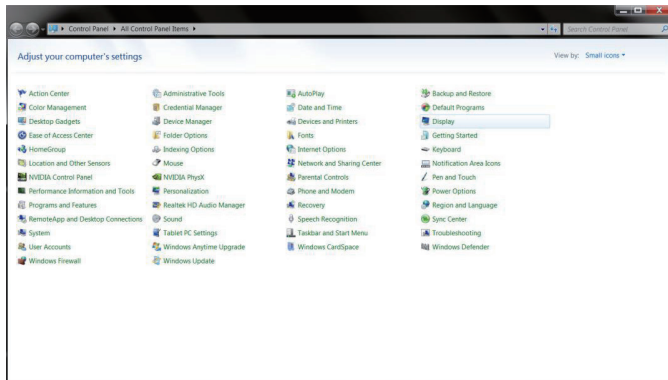
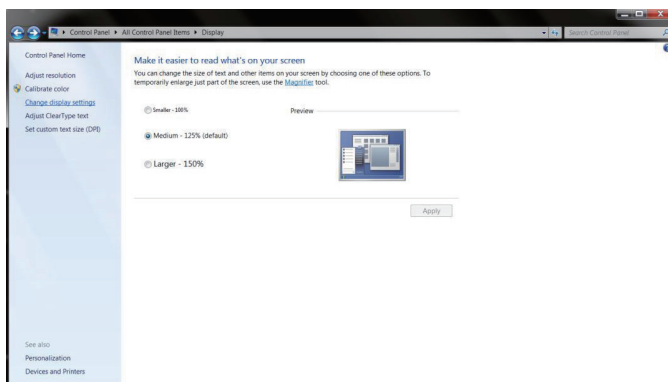
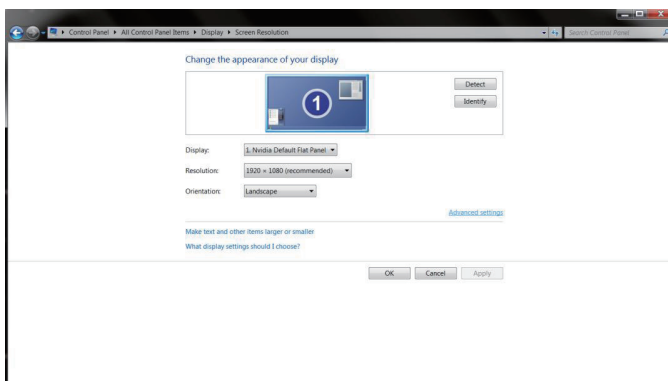
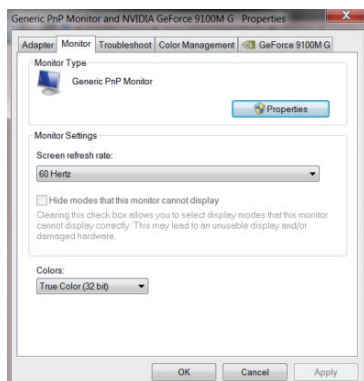
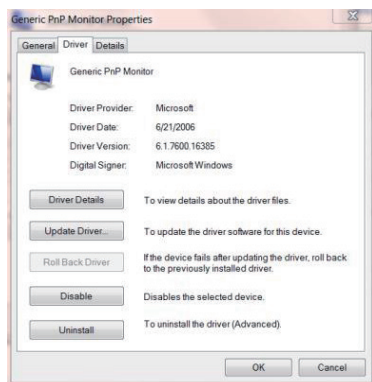
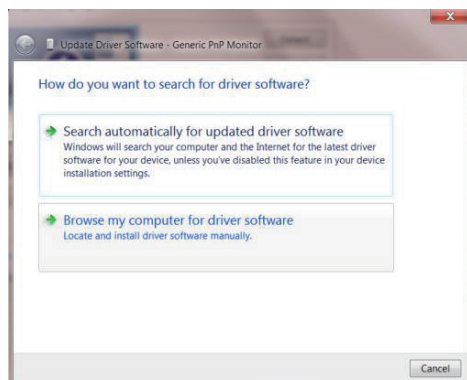
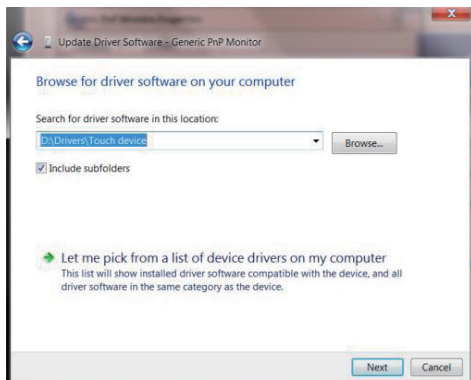
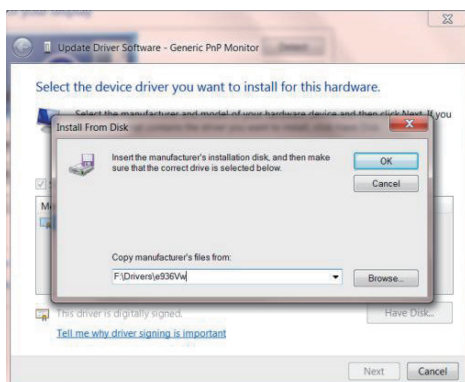
モニタードライバ

Windows 8

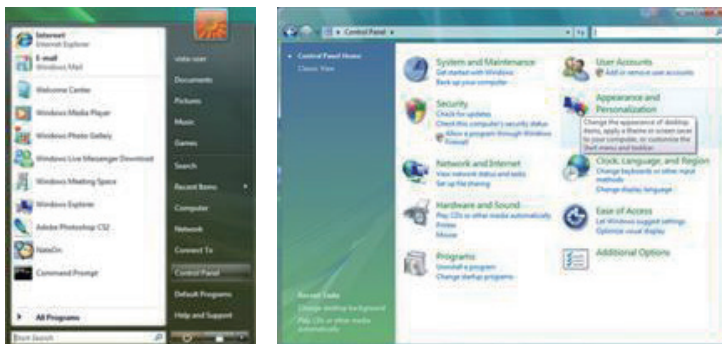
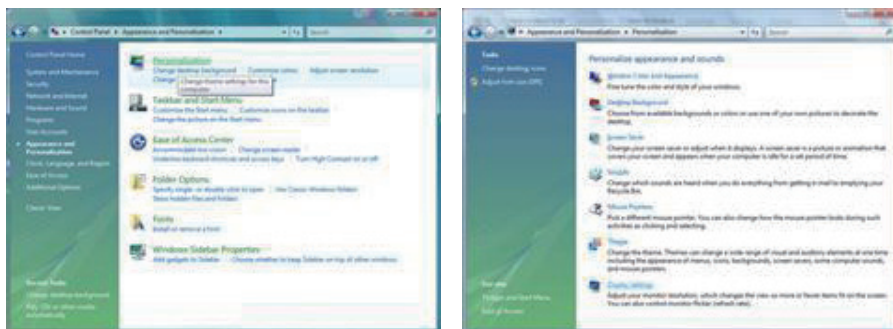
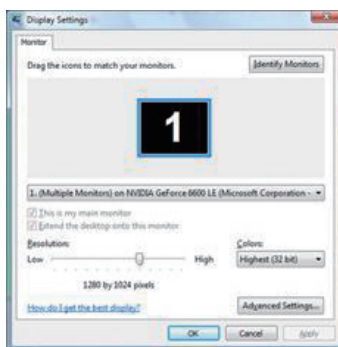
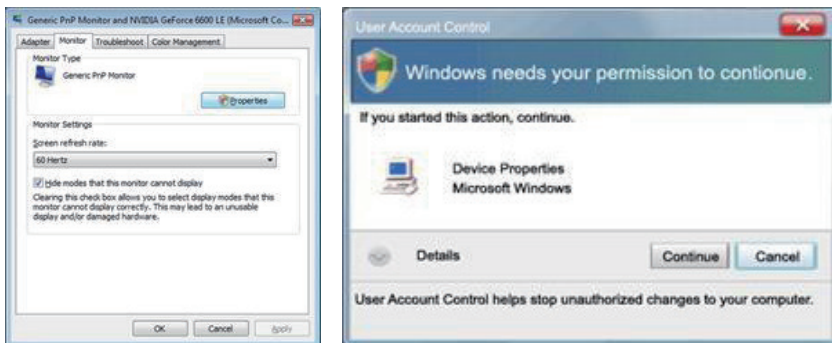
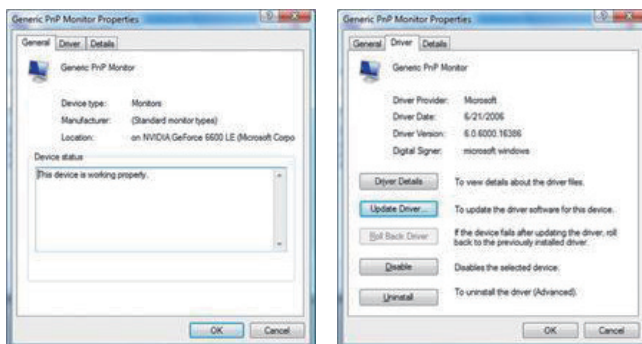
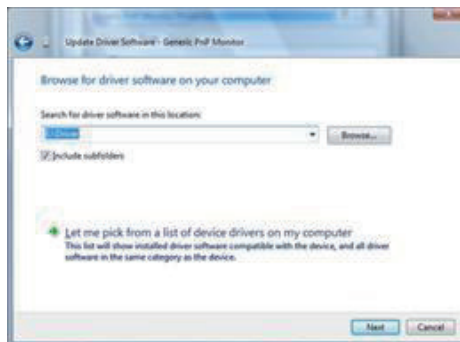
1. Start Windows® 8
2. 右クリックし、画面右下で**すべてのアプリ**をクリックします。

3. 「コントロールパネル」アイコンをクリックします

4. 「**表示方法**」を「**大アイコン**」または「**小アイコン**」に設定します。

5. 「**ディスプレイ**」アイコンをクリックします。

6. 「**ディスプレイの設定の変更**」ボタンをクリックします。

7. 「**詳細設定**」ボタンをクリックします。

8.　「**モニター**」タブをクリックし、「**プロパティ**」ボタンをクリックします。

9.　「**ドライバ**」タブをクリックします。

10. 「**ドライバの更新 ...**」を右クリックして「**ドライバソフトウェア汎用 PnP モニターの更新**」ウィンドウを開き、「**コンピュータを参照してドライバ ソフトウェアを検索します。**」ボタンをクリックします。

11. 「**コンピュータ上のデバイスドライバの一覧から選択しますこの一覧には**」を選択します。

12. 「**ディスク使用**」ボタンをクリックします。「**参照**」ボタンをクリックし、次のディレクトリにナビゲートする :
X:\Driver\module name (X は CD-ROM ドライブのドライブ文字識別子です)。

13. 「**xxx.inf**」ファイルを選択し、「**開く**」ボタンをクリックします。「**OK**」ボタンをクリックします。
14. モニターのモデルを選択し、「**次へ**」ボタンをクリックします。ファイルは CD からハードディスクドライブにコピーされます。
15. 開いているすべてのウィンドウを閉じ、CD を取り出します。
16. システムを再起動します。最大のリフレッシュレートと対応するカラーマッチングプロファイルが自動的に選択されます。

Windows 7

1. Start Windows® 7
2. 「**スタート**」ボタンをクリックし、「**コントロールパネル**」をクリックします。

3.　「**ディスプレイ**」アイコンをクリックします。

4.　「**ディスプレイの設定の変更**」ボタンをクリックします。

5.　「**詳細設定**」ボタンをクリックします。

6. 「**モニター**」タブをクリックし、「**プロパティ**」ボタンをクリックします。

7. 「**ドライバ**」タブをクリックします。

8. 「**ドライバの更新 ...**」を右クリックして「**ドライバソフトウェア汎用 PnP モニターの更新**」ウィンドウを開き、「**コンピュータを参照してドライバ ソフトウェアを検索します。**」ボタンをクリックします。

9. 「**コンピュータ上のデバイスドライバの一覧から選択しますこの一覧には**」を選択します。

10. 「**ディスク使用**」ボタンをクリックします。「**参照**」ボタンをクリックし、次のディレクトリにナビゲートする：
X:\Driver\module name （X は CD-ROM ドライブのドライブ文字識別子です)。

11. 「**xxx.inf**」ファイルを選択し、「**開く**」ボタンをクリックします。「**OK**」ボタンをクリックします。
12. モニターのモデルを選択し、「**次へ**」ボタンをクリックします。ファイルは CD からハードディスクドライブにコピーされます。
13. 開いているすべてのウィンドウを閉じ、CD を取り出します。
14. システムを再起動します。最大のリフレッシュレートと対応するカラーマッチングプロファイルが自動的に選択されます。

Windows Vista

1. 「**スタート**」と「**コントロールパネル**」をクリックします。「**デスクトップのカスタマイズ**」をダブルクリックします。

2. 「**個人設定**」と「**画面の設定**」をクリックします。

3. 「**詳細設定 ...**」をクリックします。

4. 「**モニター」**タブで「**プロパティ**」をクリックします。「**プロパティ**」ボタンが無効になっている場合、モニターの設定は完了してます。モニターはそのまま使用できます。
   以下の図のように、「**Windows は ...**」というメッセージが表示されたら、「**続行**」をクリックします。

5. 「**ドライバ**」タブで「**ドライバの更新 ...**」をクリックします。

6. 「**コンピュータを参照してドライバ ソフトウェアを検索します。**」チェックボックスにチェックマークを付け「**コンピュータのデバイスドライバのリストから選択する**」をクリックします。

7. 「**ディスク使用 ...**」ボタン、「**参照**」ボタンの順にクリックしてから適切なドライブを選択します。
   F:\Driver （CD-ROM ドライブ）
8. モニターのモデルを選択し、「**次へ**」ボタンをクリックします。
9. 表示される次の画面で「**閉じる**」→「**閉じる**」→「**OK**」→「**OK**」の順にクリックします。

Windows 2000

1. Windows® 2000 をスタートします。
2. 「**スタート**」ボタンをクリックし、「**設定**」をポイントし、「**コントロールパネル**」をクリックします。
3. 「**ディスプレイ**」アイコンをクリックします。
4. 「**設定**」タブを選択し、「**詳細設定 ...**」をクリックします。
5. 「**モニター**」を選択します。
   - 「**プロパティ**」ボタンが無効になっている場合、モニターは適切に設定されていません。インストールを停止してください。
   - 「**プロパティ**」ボタンが有効になっている場合。「**プロパティ**」ボタンをクリックします。以下の手順に従ってください。
6. 「**ドライバ**、「**ドライバの更新 ...**」、「**次へ**」ボタンの順にクリックします。
7. 「**特定のドライバを選択できるように、このデバイス用の既知のドライバのリストを表示する**」を選択し、「**次へ**」、「**ディスク使用 ...**」の順にクリックします。
8. 「**参照 ...**」ボタンをクリックし、適切なドライブ F:（CD-ROM ドライブ）を選択します。
9. 「**開く**」ボタン、「**OK**」ボタンの順にクリックします。
10. モニターのモデルを選択し、「**次へ**」ボタンをクリックします。
11. 「**完了**」ボタン、「**閉じる**」ボタンの順にクリックします。
    「**デジタル署名が見つかりません**」ウィンドウが表示されたら、「**はい**」ボタンをクリックします。

Windows ME

1. Windows® ME をスタートします。
2. 「**スタート**」ボタンをクリックし、「**設定**」をポイントし、「**コントロールパネル**」をクリックします。
3. 「**ディスプレイ**」アイコンをクリックします。
4. 「**設定**」タブを選択し、「**詳細設定 ...**」をクリックします。
5. 「**モニター**」ボタンを選択し、「**変更 ...**」ボタンをクリックします。
6. 「**ドライバの位置を指定する（詳細設定）**」を選択し、「**次へ**」ボタンをクリックします。
7. 「**希望のドライバを選択できるように、特定の位置にすべてのドライバのリストを表示する**」を選択し、「**次へ**」、「**ディスク使用 ...**」の順にクリックします。
8. 「**参照 ...**」ボタンをクリックし、適切なドライブ F:（CD-ROM ドライブ）を選択してから「**OK**」ボタンをクリックします。
9. 「**OK**」ボタンをクリックし、モニターのモデルを選択し、「**次へ**」ボタンをクリックします。
10. 「**完了**」ボタン、「**閉じる**」ボタンの順にクリックします。

I-MENU

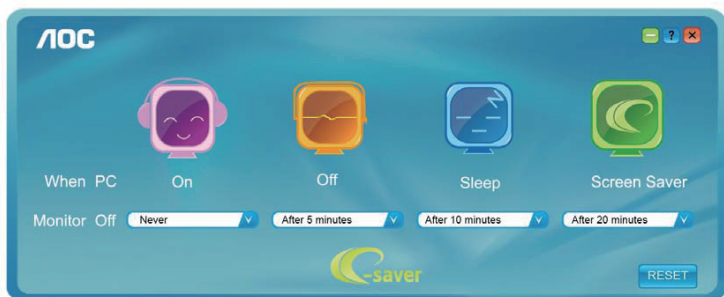
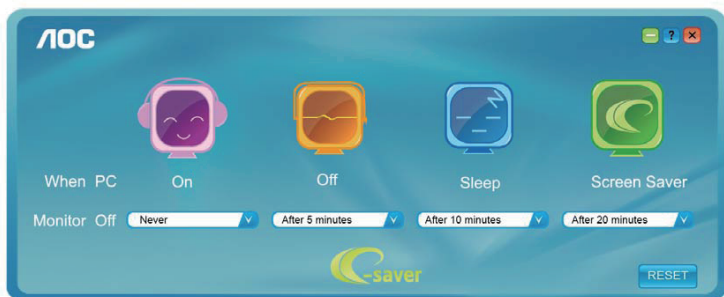
AOC の「i-Menu」ソフトウェアにようこそ。i-Menu では、モニターの OSD ボタンの代わりに画面メニューを使用することで者ターの画面設定を用意に調整できるようになっています。

E-SAVER

AOC e-Saver モニター電源管理ソフトウェアをご利用いただき、ありがとうございます。AOC e-Saver はモニター向けにスマート停止機能を装備して、PC がどんな状態（On（オン）,Off（オフ）、Sleep（スリープ）、Screen Saver（スクリーン セーバー））のときでもモニターをタイムリーに停止できます。実際の停止時間は初期設定によって異なります（以下の例を参照してください）。

「driver/e-Saver/setup.exe」をクリックして e-Saver ソフトウェアのインストールを開始し、インストールウィザードに従ってソフトウェアのインストールを完了してください。

4 つの PC 状態のそれぞれで、モニターを自動的に停止したい時間（分）をプルダウンメニューから選択できます。以下に例を上げます。

1. PC の電源がオンになっているとき、モニターは決して停止しません。
2. PC の電源がオフになってから 5 分後に、モニターは自動的に停止します。
3. PC がスリープ / スタンバイモードに入ってから 10 分後に、モニターは自動的に停止します。
4. スクリーンセーバーが作動してから 20 分後に、モニターは自動的に停止します。

「RESET」（リセット）をクリックして、e-Saver を以下のようにデフォルト設定に戻すことができます。

SCREEN+

AOC の「Screen+」ソフトウェアにようこそ。Screen+ ソフトウェアは、デスクトップ画面の分割ツールで、デスクトップをさまざまなパネルに分割します。それぞれのパネルには、異なるウィンドウが表示されます。アクセスしたい場合には、対応するパネルにウィンドウをドラッグするだけです。タスクが容易になるように、複数のモニター表示をサポートします。ソフトウェアの指示に従ってインストールしてください。

技術サポート (FAQ)

トラブルシューティング

問題＆質問	回答
電源 LED がオンにならない	• 電源ボタンがオンになっていて、電源コードがアースされたコンセントとモニターに適切に接続されていることを確認してください。
画面に画像が表示されない	• 電源コードは適切に接続されていますか ? 電源コードの接続と電源装置を確認してください。 • ケーブルは正しく接続されていますか ? （D-sub ケーブルを使用して接続済み）DB-15 ケーブル接続を確認します。 （HDMI ケーブルを使用して接続済み）HDMI ケーブル接続を確認します。 * DVI 入力はすべてのモデルで利用できるわけではありません。 • 電源がオンになっている場合、コンピュータを再起動して表示される初期画面（ログイン画面）を見てください。 初期画面（ログイン画面）が表示されたら、適切なモード（Windows ME/2000 の場合はセーフモード）でコンピュータを起動し、ビデオカードの周波数を変更します。 （「最適解像度の設定」を参照してください） 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。 • 画面に「入力はサポートされていません」を表示できますか ? このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターで適切に処理できる最大解像度と周波数を超えているときに表示されます。モニターが適切に処理できる最大解像度と周波数に調整してください。 • AOC モニタードライバがインストールされていることを確認してください。
写真がファジーで、ゴーストシャドーの問題がある。	• コントラストと明るさのコントロールを調整してください。 • 押すと、自動調整されます。 • 延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターを背面のビデオカード出力コネクタに直接差し込むようにお勧めします。
写真が上下に揺れる、ちらつく、写真に波形パターーが表示される	• モニターに電気的に干渉している可能性のある電気機器をモニターからできるだけ遠ざけます。 • 使用している解像度でモニターに可能な最大リフレッシュレートを使用してください。
モニターがアクティブオフモードから出られない	• コンピュータの電源スイッチは、オンの位置になければなりません。 • コンピュータのビデオカードは、スロットにぴったりとフィットする必要があります。 • モニターのビデオケーブルがコンピュータに適切に接続されているか確認します。 • モニターのビデオカードを検査し、曲がっているピンがないことを確認してください。 • キーボードの CAPS LOCK キーを叩いてコンピュータが操作できることを確認したら、CAPS LOCK LED を見てください。CAPS LOCK キーを叩いた後、LED はオンまたはオフになる必要があります。

問題＆質問	回答
原色 （赤、緑、青）の 1 つが欠けている	• モニターのビデオカードを検査し、損傷しているピンがないことを確認してください。 • モニターのビデオケーブルがコンピュータに適切に接続されているか確認します。
画面の画像が中心に揃っていない、またはサイズが適切でない	• 水平位置と垂直位置を調整するか、ホットキー（自動）をおしてください。
写真の色に欠陥がある （白が白く見えない）	• RGB カラーを調整するか、希望の色設定を選択してください。
画面が水平または垂直に乱れる	• Windows 95/98/2000/ME 停止モードを使用して、クロックと位相を調整してください。 • 押すと、自動調整されます。

クロック（画素周波数）は 1 回の水平スイープでスキャンされた画素数を制御します。周波数が正しくないと、画面には縦縞が表示されピクチャの幅が正しくなりません。

相は、画素クロック信号の位相を調整します。位相調整が間違っていると、ピクチャの明るいピクチャ部分が水平に乱れます。

相とクロック調整の場合、「ドットパターン」または Windows XP/VISTA/7 シャットダウンモードパターンを使用します。

エラーメッセージと回答

シグナルなし

1. 信号ケーブルが適切に接続されていることを確認します。コネクタが緩んでいる場合、コネクタのねじを締め付けます。
2. 信号ケーブルのコネクタピンが損傷していないか確認します。

入力はサポートされません

お使いのコンピュータは不安定な画面モードに設定されています。コンピュータを 34 ページの次の表に記載された画面モードに設定してください。

付録

プラグアンドプレイ

プラグアンドプレイ DDC2B 機能

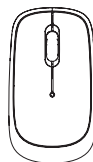
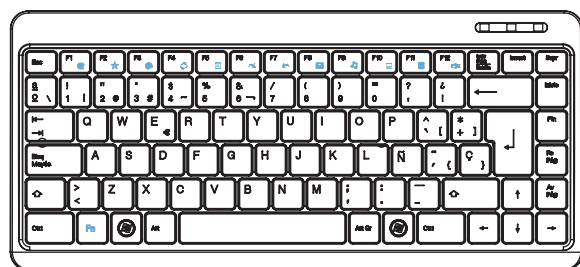
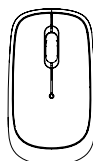
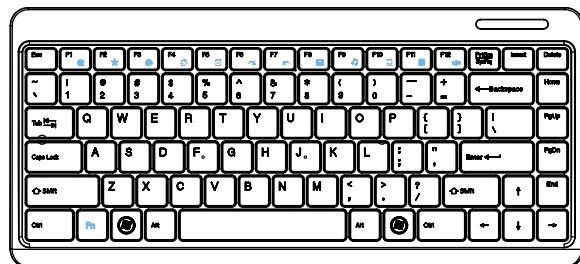
このモニターには、VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能が装備されています。これにより、モニターはホストシステムにその ID を通知し、また使用されている DDC のレベルによっては、その表示機能について追加情報を伝えることもできます。

DDC2B は、I²C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは DDC2B チャンネル経由で EDID 情報を要求できます。

ビデオ入力信号がない場合、このモニターは機能していないと表示されます。このモニターを適切に操作するには、ビデオ入力信号がなくてはなりません。

このモニターは VESA（ビデオエレクトロニクススタンダーズアソシエーション）および UTEK（スウェーデン産業技術開発庁）で設定されたグリーンモニター規格を満たしています。この機能は、ビデオ入力信号がない場合に消費電力を下げることで電気エネルギーを節約するために設計されました。ビデオ入力信号がない倍、このモニターは次のタイムアウト期間に従ってスタンバイモードに自動的に切り替わります。これにより、内部電源供給の消費が低減します。ビデオ入力信号が復元された後、全出力が復元されディスプレイは自動的に再描画されます。ディスプレイが完全にオフになることを除き、外見は「スクリーンセーバー」機能に似ています。キーボードのキーを押すことで、またはマウスをクリックすることで、ディスプレイが復元します。

キーボードとマウス

86 キースペイン語

85 キー英語

一部のキーは Windows OS および Android OS と互換性がありません。以下の表を参照してください。

OS / キー	Windows OS	Android OS
F1 F1	√	×
F2 F2	√	x
F3 F3	√	x
F4 F4	√	x
F5 F5	√	x
F6 F6	√	x
F7 F7	√	x
F8 F8	√	x
F9 F9	√	x
F10 F10	√	x
F11 F11	√	x
F12 F12	√	x
Impr Pant Pet Sis / PrtScn SysRq	√	x
Insert Insert	√	x
Fin End	√	x
Alt Gr Alt	√	x
	√	x
Fn Fn	√	x
Ctrl Ctrl	√	x

仕様

液晶パネル	ドライブシステム	21.5″ WLED
	サイズ	54.7cm 対角
	画素ピッチ	0.24825mm（水平） × 0.24825mm（垂直）
入力	ビデオ	アナログ RGB インターフェース
		デジタル
	セパレート同期	H/V TTL
	水平周波数	30kHz ～ 83kHz
	垂直周波数	50 ～ 76Hz
表示色		1,670 万色
ドットクロック		170MHz
最大解像度		1920 x 1080@60Hz
プラグ＆プレイ		VESA DDC2B ™
LAN 速度		10/100Mbps
消費電力	オンモード	30W （標準）
	スタンバイモード	≤ 1.5W (VGA/HDMI), ≤ 10W (Android)
	オフモード	≤ 0.5W
入力端子		D-Sub 15 ピン
		HDMI 19 ピン
入力映像信号		アナログ： 0.7Vp-p（標準）、75 OHM、正または負電極
		HDMI: 0.7Vp-p（標準）、75 OHM、正または負電極
電源		100 ～ 240VAC、50/60Hz
環境条件		動作温度 : 0° ～ 40℃ 保管温度 : -20° ～ 60℃ 動作湿度 : 15% ～ 90%
寸法		561.93（幅）x 355（高さ）x 47,1（奥行き） mm
重量（正味）：		5.0 kg

タッチスクリーン仕様

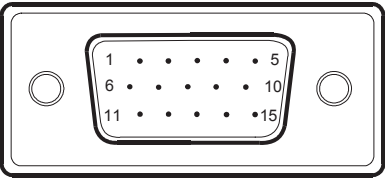
タッチ技術		赤外線光学構造
入力方法		指、手袋をはめた手、または他の不透明なスタイラス
タッチ スタイラスの直径		≥ 7 mm
解像度		32767 x 32767
タッチ精密度		< ± 2.5 mm 95% カバレッジ
オペレーティングシステム	マイクロソフト・ウインドウズ 8	マルチ - タッチ (2 ポイント)
	マイクロソフト・ウインドウズ 7	マルチ - タッチ (2 ポイント)
	マイクロソフト・ウインドウズヴィスタ	シングルタッチ
	Microsoft Windows XP	シングル Touch+Action

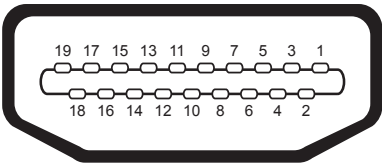
プリセットディスプレイモード

モード	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.940
	640x480@72Hz	37.861	72.809
	640x480@75Hz	37.500	75.00
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.250
	800x600@60Hz	37.879	60.317
	800x600@72Hz	48.077	72.188
	800x600@75Hz	46.875	75.000
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
	1024x768@70Hz	56.476	70.069
	1024x768@75Hz	60.023	75.029
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.020
	1280x1024@75Hz	79.976	75.025
	1280x960@60Hz	60	60
WXGA	1400x900@60Hz	55.935	60
WSXGA	1680x1050@60Hz	65.29	59.95
WUXGA	1920x1080@60Hz	67.5	59.934
IBM-MODEDOS	720x400@70Hz	31.469	70.087
MAC MODEVGA	640x480@75Hz	35	66.667
MAC MODESVGA	832x624@75Hz	49.725	74.551

HDMI の場合

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ドットクロック k(MHz)
480P@60Hz（デジタルのみ）	31.469	59.940	25.175
480P@60Hz（デジタルのみ）	31.469	59.940	27.000
576P@50Hz（デジタルのみ）	31.250	50.000	27.000
720P@50Hz（デジタルのみ）	37.500	50.000	74.250
720P@60Hz（デジタルのみ）	45.000	60.000	74.250
1080P@50Hz（デジタルのみ）	56.250	50.000	148.500
1080P@60Hz（デジタルのみ）	67.500	60.000	148.500
1080i@50Hz（デジタルのみ）	28.130	50.000	74.250
1080i@60Hz（デジタルのみ）	33.750	60.050	74.250

ピン割り当て

15 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	説明	ピン番号	説明
1.	赤	**9.**	+5V
2.	緑	**10.**	アース
3.	青	**11.**	アース
4.	アース	**12.**	DDC- シリアルデータ
5.	ケーブルの検出	**13.**	水平同期
6.	R- アース	**14.**	垂直同期
7.	G- アース	**15.**	DDC- シリアルクロック
8.	B- アース		

19 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	説明	ピン番号	説明
1.	TMDS データ 2+	**11.**	TMDS データシールド
2.	TMDS データ 2 シールド	**12.**	TMDS データ ck-
3.	TMDS データ 2-	**13.**	CEC
4.	TMDS データ 1+	**14.**	N.C
5.	TMDS データ 1 シールド	**15.**	DDC SCL
6.	TMDS データ 1-	**16.**	DDC CLK
7.	TMDS データ 0+	**17.**	DDC/CEC アース
8.	TMDS データ 0 シールド	**18.**	+5 V 電力
9.	TMDS データ 0-	**19.**	ホットプラグ検出
10.	TMDS データ ck+		

規制

EUROPE

EU Declaration of Conformity

This device complies with the essential requirements of the R&TTE Directive 1999/5/EC. The following test methods have been applied in order to prove presumption of conformity with the essential requirements of the R&TTE Directive 1999/5/EC:

- EN60950-1
  Safety of Information Technology Equipment
- EN 62311
  Assessment of electronic and electrical equipment related to human exposure restrictions for electromagnetic fields (0 Hz-300 GHz)
- EN 300 328
  Electromagnetic compatibility and Radio spectrum Matters (ERM); Wideband Transmission systems; Data transmission equipment operating in the 2,4 GHz ISM band and using spread spectrum modulation techniques; Harmonized EN covering essential requirements under article 3.2 of the R&TTE Directive
- EN 301 893
  Broadband Radio Access Networks (BRAN); 5 GHz high performance RLAN; Harmonized EN covering essential requirements of article 3.2 of the R&TTE Directive
- EN 301 489-17
  Electromagnetic compatibility and Radio spectrum Matters (ERM); ElectroMagnetic Compatibility (EMC) standard for radio equipment and services; Part 17: Specific conditions for 2,4 GHz wideband transmission systems and 5 GHz high performance RLAN equipment
- EN 301 489-1
  Electromagnetic compatibility and Radio Spectrum Matters (ERM); ElectroMagnetic Compatibility (EMC) standard for radio equipment and services; Part 1: Common technical requirements

- When entering sleep mode (backlight off), the system will shut down after a week (typical) of time.

TAIWAN

低功率電波輻射性電機管理辦法：

第十二條　經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

第十四條　功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。
前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。
低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

在 5.25-5.35 秭赫頻帶內操作之無線資訊傳輸設備，限於室內使用。

USA

Federal Communication Commission Interference Statement

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC Caution: Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user’s authority to operate this equipment.

This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

Operations in the 5GHz products are restricted to indoor usage only.

Radiation Exposure Statement:

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body.

Note: The country code selection is for non-US model only and is not available to all US model. Per FCC regulation, all WiFi product marketed in US must fixed to US operation channels only.

CANADA

Industry Canada statement:

This device complies with RSS-210 of the Industry Canada Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Ce dispositif est conforme à la norme CNR-210 d'Industrie Canada applicable aux appareils radio exempts de licence. Son fonctionnement est sujet aux deux conditions suivantes: (1) le dispositif ne doit pas produire de brouillage préjudiciable, et (2) ce dispositif doit accepter tout brouillage reçu, y compris un brouillage susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.

Caution:

(i) the device for operation in the band 5150-5250 MHz is only for indoor use to reduce the potential for harmful interference to co-channel mobile satellite systems;

(ii) high-power radars are allocated as primary users (i.e. priority users) of the bands 5250-5350 MHz and 5650-5850 MHz and that these radars could cause interference and/or damage to LE-LAN devices.

Avertissement:

(i) les dispositifs fonctionnant dans la bande 5 150-5 250 MHz sont réservés uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux;

(ii) De plus, les utilisateurs devraient aussi être avisés que les utilisateurs de radars de haute puissance sont désignés utilisateurs principaux (c.-à-d., qu'ils ont la priorité) pour les bandes 5 250-5 350 MHz et 5 650-5 850 MHz et que ces radars pourraient causer du brouillage et/ou des dommages aux dispositifs LAN-EL.

Radiation Exposure Statement:

This equipment complies with IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body.

Déclaration d'exposition aux radiations:

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements IC établies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé avec un minimum de 20 cm de distance entre la source de rayonnement et votre corps.

MEXICO

Cofetel notice is: (Mexico COFETEL aviso:)

“La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.”

BRAZIL

ANATEL RF STATEMENT

Per Article 6 of Resolution 506, equipment of restricted radiation must carry the following statement in a visible location

“Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.”

ANATEL BODY SAR STATEMENT

“Este produto atende aos requisitos técnicos aplicados, incluindo os limites de exposição da Taxa de Absorção Específica referente a campos elétricos, magnéticos e eletromagnéticos de radiofrequência, de acordo com as resoluções n° 303/2002 e 533/2009. Este produto atende às diretrizes de exposição à RF na posição normal de uso a pelo menos X centímetros longe do corpo, tendo sido os ensaios de SAR para corpo realizado a X cm de acordo com o informativo de recomendação apresentado no manual do fabricante.”

KOREAN

해당 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이 있음

해당 무선설비는 전파혼신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없음

米国連邦通信委員会 (FCC) の安全に関する注意事項

FCC Class B Radio Frequency Interference Statement 警告 : (FCC 認定モデル用)

この機器は、FCC 規則の Part 15 に基づく試験が実施され、クラス B デジタル デバイスの限度値に適合しています。これらの限度値は、住宅地でこれらの機器が利用される際に、有害な電波干渉に対して適切な保護を提供することを目的に設定されています。この機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射するため、取扱説明書に従わずに設置および使用した場合は、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす恐れがあります。しかしながら、一定の設置に対して、電波干渉は必ず発生しないという保証はありません。こ

の機器が実際にラジオやテレビの受信障害を引き起こす場合 (機器の電源をオンやオフに切り替えることで確認できます) は、以下のいずれかの方法を 1 つまたは 複数お試しいただき、電波干渉を改善されることをお勧めします。

受信アンテナの向きを変えたり、設置場所を変えてみます。

受信機に対する装置の配置を変えます。

受信機が接続されているコンセントとは別の回線を使ったコンセントに、機器のプラグを接続します。販売店またはラジオ / テレビの専門技術者に、他の方法について問い合わせます。

ご注意 :

この規定の適合性に対する有責当事者による明示的な承諾が無いにもかかわらず、この機器に変更を加えたり、或は改造したりした場合、この機器を操作するためのあなたの権限が取り消されますのでご注意ください。この規定に準拠するため、インターフェスケーブルや電源コードには、シールドされたものを使用する必要があります。

製造者は、この機器に対する許可の無い変更によって発生したラジオやテレビの受信障害について責任を負いません。このような障害の修正については、ユーザーの責任になります。

WEEE 声明文

EU 域内での一般家庭における不要機器の処分について

製品やそのパッケージ上に記載されているこの記号は、その製品を他の家庭ごみと一緒に処分してはいけないことを示しています。電気・電子機器をリサイクルするために指定された収集場所に不要機器を持ち込み、責任を持って処分してください。分別収集やリサイクルを通して不要機器の処分することにより天然資源の保護に役立ち、人々の健康と環境を守る手段によって廃棄物をリサイクルできるようになります。リサイクルのために廃棄物を持ち込める場所の詳細については、各地域の自治体、家庭ゴミ処分業者、または製品をご購入いただいた店舗までお問い合わせください。

サービス

ヨーロッパ用保証ステートメント

AOC 門にターに対する EU 保証

限定付き 3 年保証 *

欧州内部で販売さらた AOC 液晶モニターの場合、AOC International (Europe) BV は、お客様が本製品をお買い求めになった日から 3 年間、本製品の材料およびその工作において瑕疵が無いことを保証します。以下の場合 * を除き、AOC International (Europe) B.V. はこの保障期間内、自らの選択により、新しい若しくは再構築した部品を使って故障した製品を修理、または新しい若しくは再構築した製品と無料で交換いたします。購入証明書のない場合、保証は製品に示された製造日の 3 ヶ月後に始まります。

製品に欠陥があるように見える場合、最寄りの販売店に連絡するか、www.aoc-europe.com のアフターサービスとサポートセクションの「保証を受けるには」を参照してください。製品は、次の条件に基づき、必ずご購入日の証明書類と一緒に、運賃先払いで AOC に認証または認定されたサービス センターまでお届けください。

- 液晶モニターが適切な段ボール箱に梱包されていることを確認してください（AOC では、輸送中モニターが十分に保護されるように製品を梱包していた箱を使用するようにお勧めします）。
- RMA（商品返品確認）番号を住所ラベルにも記載してください
- RMA（商品返品確認）番号を配達用ダンボール箱にも記載してください

AOC International (Europe) B.V. は、不適切な梱包により発生した損傷に責任を負いません。AOC International (Europe) B.V. は、この保証ステートメント内で指定されている国の 1 カ国内の返送運賃をお支払します。AOC International (Europe) B.V. は、国境線を越える製品輸送に関する運賃については全く責任を負いません。これには、EU 域内の国境線を含みます。運送業者がお宅に伺ったとき液晶モニターを回収できない場合、回収費用が請求されます。

*** この制限付き保証は、以下の状態の結果として生じた損害または故障については保証いたしません。**

- 不適切な設置またはメンテナンス
- 誤った使用
- 放置
- 通常の商業上または産業上の用途以外による場合
- 正規でない情報を基にした調整作業
- AOC の認証または認定サービス センターに関連のない人物による修理、改造、オプションや部品の実装
- 湿気や埃のような不適切な環境
- 暴力による損傷
- 過剰な、または不適切な暖房器具、エアコンの使用、または電力の障害、サージ、不規則性

すべての AOC 液晶モニターは ISO 9241-307 Class 1 画素ポリシー規格に従って製造されています。

本製品に対するすべての明示的および黙示的な保証は（一定の用途に対する商品性、適切性に対する保証を含み）、その製品の部品および労働を対象とし、お客様の最初のお買い上げ日より 3 年間に期間を限定します。この期間を超えて、保証が適用されることは（明示的、または黙示的にも）ありません。AOC INTERNATIONAL (EUROPE) B.V. の責任とお客様に対する救済は、単独且つ独占的にここに明記されている通りです。保証、厳格責任、またはその他の理論のいずれかに基づく場合でも、故障または損害の請求の元となった個別のユニットの価格を超えないものとします。いかなる場合も、AOC INTERNATIONAL (EUROPE) B.V. は、利益の損失、使用、施設若しくは装置の損失、またはその他の間接的、偶発的、若しくは付随的な損害について何ら責任を負いません。一部の地域は、偶発的または付随的な損害に対する除外規定または制限規定を認めていないため、該当しない場合もあります。この制限付き保証は、一定の法的権利をお客様に付与しますが、お客様は、それぞれの国によって異なるその他の権利を享受する可能性があります。この制限付き保証は、欧州連合加盟国内でお買い上げいただいた製品についてのみ有効です。

北米＆南米用保証ステートメント（ブラジルを除く）

保証に関する声明

AOC カラーモニター用

指定に従い、北米内で販売されているものを含む

Envision Peripherals, Inc. は、本製品の部品と労働についてはお客様が本製品をお買い求めになった日から 3 年間、CRT 管と液晶パネルについては 1 年間、材料およびその工作において瑕疵が無いことを保証します。以下の場合 * を除き、EPI（EPI は Envision Peripherals, Inc. の略称です）この保障期間内、自らの選択により、新しい若しくは再構築した部品を使って故障した製品を修理、または新しい若しくは再構築した製品と無料で交換いたします。交換済みとなった部品と製品は、EPI の所有物となります。

米国内でこの制限付き保証に基づくサービスをご利用になるときは、お住まいの地域に最も近い EPI 認定サービス センターにご連絡ください。製品は、必ずご購入日の証明書類と一緒に、運賃先払いで EPI の認定サービス センターまでお届けください。 お客様自身が製品を直接届けることができないときは :

- 元の梱包ケース（または同等のもの）を使って包装します。
- RMA（商品返品確認）番号を住所ラベルにも記載してください
- RMA（商品返品確認）番号を配達用ダンボール箱にも記載してください
- 保険付にします （保険付きに設定されなかった場合、輸送中の損害／故障についてはお客様のご負担となります）。
- すべての輸送料をお支払ください。

EPI は、適切な梱包が行われていないインバウンド製品については保証いたしません。

EPI は、この保証ステートメント内で指定されている国の 1 カ国内の返送運賃をお支払します。 EPI は、国境線を越える製品輸送に関する運賃については全く責任を負いません。これには、この保証ステートメント内に記載された国々の間の国境線も含みます。

米国またはカナダ国内のお客様は、お近くの販売店または EPI カスタマー サービス、RMA 部門（フリーダイヤル : (888) 662-9888）までご連絡ください。または、インターネットを通じて、www.aoc.com/na-warranty から RMA 番号をリクエストできます。

* この制限付き保証は、以下の状態の結果として生じた損害または故障については保証いたしません。

- 輸送、不適切な設置方法、またはメンテナンス
- 誤った使用
- 放置
- 通常の商業上または産業上の用途以外による場合
- 正規でない情報を基にした調整作業
- EPI の認定サービス センターに関連のない人物による修理、改造、オプションや部品の実装
- 不適切な環境
- 過剰な、または不適切な暖房器具、エアコンの使用、または電力の障害、サージ、不規則性

この 3 年間制限付き保証は、製品のファームウェアについて保証していません。また、お客様自身もしくはサード パーティが変更もしくは改造したハードウェアついても保証していません。このような変更または改造については、お客様自身の責任において行ってください。

本製品に対するすべての明示的および黙示的な保証は（一定の用途に対する商品性、適切性に対する保証を含み）、その製品の部品および労働に対してはお客様の最初のお買い上げ日より 3 年間、CRT 管または液晶パネルに対してはお客様の最初のお買い上げ日より 1 年間に期間を限定します。この期間を超えて、保証が適用されることは（明示的、または黙示的にも）ありません。米国内の一部の州は、黙示的な保証の期限について制限を認めていないため、上記の制限事項が該当しない場合もあります。

EPI の責任とお客様に対する救済は、単独且つ独占的にここに明記されている通りです。EPI の責任は、契約、不法行為、 保証、厳格責任、またはその他の理論のいずれかに基づく場合でも、故障または損害の請求の元となった個別のユニットの価格を超えないものとします。いかなる場合も、ENVISION PERIPHERALS, INC. は、利益の損失、使用、施設若しくは装置の損失、またはその他の間接的、偶発的、若しくは付随的な損害について何ら責任を負いません。米国内の一部の州は、偶発的若しくは付随的な損害に対する除外規定または制限規定を認めていないため、 該当しない場合もあります。この制限付き保証は、一定の法的権利をお客様に付与しますが、 お客様は、それぞれの国や州によって異なるその他の権利を享受する可能性があります。

米国内において、この制限付き保証は、米国大陸、アラスカ、ハワイにおいて購入された製品に対してのみ有効です。

米国以外において、この制限付き保証は、カナダで購入された製品に対してのみ有効です。

本書類の情報は、事前の通知なしに変更される場合があります。

詳細は、こちらをご覧ください：

- 米国 : http://us.aoc.com/support/find_service_center
- アルゼンチン : http://ar.aoc.com/support/find_service_center
- ボリビア : http://bo.aoc.com/support/find_service_center
- チリ : http://cl.aoc.com/support/find_service_center
- コロンビア : http://co.aoc.com/support/find_service_center
- コスタリカ : http://cr.aoc.com/support/find_service_center
- ドミニカ共和国 : http://do.aoc.com/support/find_service_center
- エクアドル : http://ec.aoc.com/support/find_service_center
- エルサルバドル : http://sv.aoc.com/support/find_service_center
- ガテマラ : http://gt.aoc.com/support/find_service_center
- ホンジュラス : http://hn.aoc.com/support/find_service_center
- ニカラグア : http://ni.aoc.com/support/find_service_center
- パナマ : http://pa.aoc.com/support/find_service_center
- パラグアイ : http://py.aoc.com/support/find_service_center
- ペルー : http://pe.aoc.com/support/find_service_center

- ウルグアイ : http://pe.aoc.com/support/find_service_center
- ベネズエラ : http://ve.aoc.com/support/find_service_center
- 一覧に表記されていない国 : http://latin.aoc.com/support/find_service_center

EASE プログラム

AOC ブランドのモニターのみが米国大陸内で販売されます。
すべての AOC ブランドモニターは、現在 EASE プログラムの適用を受けています。お使いのモニターが最初の 3 ヶ月いないに正常に機能しなくなった場合、AOC ではプログラムの承認を経た後 72 時間以内に代替モニターをお届けいたします。モニターに EASE プログラムを適用される資格がある場合、AOC は往復の運送料をお支払いいたします。
ステップ 1: 当社の TECH 部門 (888.662.9888) に電話をかけます。
ステップ 2: EASE 登録書式に必要事項を記入し、郵便またはファックスで返送します。
ステップ 3: プログラムで検証された後、返品確認番号が発行されます。
ステップ 4: モニターがあらかじめお客様の住所に出荷されます。
ステップ 5: 当社から欠陥装置を引き取るための UPS 着払い用伝票を発行します。
ステップ 6: EASE プログラムの資格を調べるには、次の表を見直してください。

保証期間	無料の補償範囲	お客様の費用
購入日から 3 ヶ月以内 : EASE の適用対象	- 新しい AOC モニター - 着払い用伝票が発送され、返送運賃は UPS により請求されます	- なし *
4 ヶ月～ 1 年の間	- ブラウン管と液晶パネルを含め、すべての部品と人件費	- AOC までの UPS 返送運賃
1 年～ 3 年の間 : 標準の制限付き補償の対象	- すべての部品と人件費（ブラウン管と液晶パネルを除く）	- AOC までの UPS 返送運賃

* お客様の側で、欠陥装置が AOC のサービスセンターに届く前に、ご指定の場所に新しい AOC モニターの発送を希望される場合、AOC ではクレジットカードの番号を取得する必要があります。クレジットカード情報の提供をお望みでない場合、AOC では欠陥装置が AOC サービスセンターに届いた時点で新しいモニターを発送いたします。

www.aocmonitor.com